

令和8年度 第Ⅰ期 実習報告書のまとめ

山梨県薬剤師会
薬学生受入対策委員会

① 感想

- ・ 想定していた知識に達していないと感じることが多々あった。標準的な薬物療法を理解する上である程度の知識は必要であると感じた。わからないことや疑問に対してよく質問があり、学ぶ姿勢が感じられた。在宅や施設に興味をもっており、十分な時間を取れたと思う。
- ・ 非常に学ぶ姿勢が高い学生で、問題なく実習を行うことができました。指導したことへの理解度が高くとてもやりやすかったです。自分自身の学びにも繋がりました。
- ・ 今年の実習生も真面目で、これまで受け入れてきた実習生の中でも特に基礎学力が高いと感じられました。さらに、がん治療薬学生エキスパートの資格を既に取得しており、学習意欲の高さがうかがえました。服薬指導においては、持ち前の柔らかく優しい人柄が活かされており、患者さんから応援の言葉をいただくなど、信頼関係を築く力に優れていました。一方で、特定の業務に集中すると周囲への注意がやや不足する場面が見受けられてしまい、もう少し周りを見渡す力がつけられたらさらに良かったと思いました。全体としてやや大雑把に見える部分もありましたが、これは効率や柔軟性の裏返しでもあり、今後の意欲次第でさらに大きく成長できる学生だったと思います。
- ・ 今回のⅠ期目の実習生は持参したメモ帳に新しく学んだこと分らなかったことを記入し、翌日以降には調べており、その日の実習開始と終わりには挨拶をしたりと好印象でとても真面目な方でした。真面目なため遠慮してしまうこともありましたが、積極的に調剤、服薬指導などを行い、良かったと思います。
- ・ 学生さんのレベルが高く、座学の時間がいつもより少なくより実践的な実習の時間を多く確保できた。毎年Ⅰ期に1名受け入れているので、慣れてきている。今後も薬局としての受け入れを継続していきたい。
- ・ 今回は第Ⅰ期。薬価改正や調剤報酬改定もあり、いろいろな転換点も学んでいただけた。
- ・ 実習生の学力、やる気が高く、調剤や服薬指導に積極的に参加してくれたので、とてもやりやすかった。
- ・ 私自身、初めての实習生を担当させていただき、不安と緊張がありました。実習生の取り組みに対する姿勢がとても良く、徐々に不安と緊張は和らぎました。多忙なところもあり、中々実習生に対する時間の確保が難しかった。

② 問題点と今後の課題

- ・ 本当に理解できたのか確認が難しい。業務で忙しい時間帯での対応について悩ましいことがあった。
- ・ 服薬指導はたくさん行うことができましたが、再度薬局時に実習生が不在の場合があるため、同じ患者さんをフォローしていくのが難しいと感じました。必要に応じて電話やメールでのフォローアップを行っていききたいと思います。
- ・ 今年度の学生さんも優先順位をつけるのがうまくできず、その学生に対して優先順位のつけ方を誘導指導することが不十分だったと思うので、指導薬剤師として何がこの学生に足り

ないかそれをどうやって高めるように誘導できるように指導できればと思いました。学生さんと従業員の境目を気にしすぎてどこまでの実務をやらせればよいか分からなくなる時がある。

- 耳鼻咽喉科の処方箋を主に受けているため、繁忙期で忙しく、病態や医薬品についてなど講義を行うが、服薬指導のロールプレイなど時間が掛ける必要のあるものが少し時間が足りなかったと感じ、時間の確保に努力したいです。
- 引き続き精神科の門前のため、服薬指導に偏りがある点。門前以外のフロー処方せんがきたときには声をかけて積極的に関わってもらっている。
- 当初、薬局名の登録が誤っており、薬剤師会、大学での意見の違いがあったこと。薬局での法規部分が少し弱い（事前学習として）

③ 問題点・課題の改善点

- 学生がアウトプットする時間を増やす。予め課題を与えて、忙しい時間帯に取り組んでもらう。
- 集合研修は今後も継続していただきたいです。色々な薬剤師の仕事を体験、見学することがとても楽しかったと好評でした。
- 毎年感じていることだが、受け入れ薬局によっては、雇われ勤務の実務指導薬剤師が学生とマンツーマンで対応する体制の場合があり、指導方針を自分で柔軟に決められる点は大きな利点であるが、一方でその責任や精神的負担は決して小さくないにもかかわらず、調整機構や薬剤師会などの主体側には、受け入れ薬局で働く雇用薬剤師の負担を適切に軽減し、指導に対するモチベーションを維持できるような仕組みづくりが十分とは言えないと感じている。甲府市薬剤師会主体で開催される外部実習などが良い例として、薬剤師会・地域薬剤師会・調整機構などの関係機関には、指導薬剤師の負担軽減策や評価制度の整備、相談体制の強化など、継続的に指導に取り組める環境づくりを進めていただきたい。こうした取り組みが進めば、実務指導薬剤師の資格取得を目指す薬剤師や、学生を積極的に受け入れたいと考える薬局も増えていくはずである。結果として、地域全体で質の高い薬学教育を支えられる体制が構築されると考える。
- 実習中、大学教員の方が実際に会いに来るなど1回の面談がなかったですが、電話のみでしたが、薬局でお話をしてフォローしていました。ZoomなどWebでの面談も学生は安心すると思いました。
- 今回はオンラインのみ2回大学の先生との面談がありました。2回目の面談が最終週となりGW前の忙しいタイミングになってしまったので、改善してほしいと感じました。
- 受け入れ薬局の確認徹底。医療保険の学習カリキュラムの充実化。

④ 協力薬局の感想・問題点と改善策

- 協力薬局には、在宅業務とOTC、セルフメディケーションの部分をお願いしました。学生にもとても良い経験になったと言われたので、今後も続けたいと思いました。
- 協力薬局について、当薬局で受けることが少ない処方せんやOTC医薬品、処方せん医薬品などを実習生が学ぶことができ、とても良かったです。

- いつも当薬局では経験させてあげることが出来ない内容の実習に取り組んでいただき、本当に助かっています。学生の日誌でも、大変好評です。同じ実習生として横のつながりを作る上でもいいことだと思いますので、引き続き協力をよろしくお願いいたします。
- 対応よくできました。指導内容なども情報交換ができた。
- OTC販売、薬局製剤について対応していただきありがとうございました。実習生も有意義な時間であったとのことで、今後も協力していただけると幸いです。

実習生アンケート

長期実務実習 第 I 期(令和8年2月14日～5月4日) 9施設9名

アンケート提出者:9名

病院実習 未:9 済:0

①今回の実習はあなたのニーズにマッチしましたか？

最低 1	2	中程度 3	4	最高 5
			1	8

未記入:

②指導薬剤師から受けた指導時間についてどうでしたか？

物足りない 1	2	中程度 3	4	充分 5
		1		8

未記入:

③大学での事前学習・講義などと実習での相違点はありましたか？

なし	あり	未記入
7	2	

④自分で思い描く薬剤師像と実際の薬剤師像とマッチしていましたか？

かけ離れていた 1	2	中程度 3	4	合っていた 5
			4	5

⑤今回の実習を終えて、卒後の進路希望について変化はありましたか？

なし	あり	未記入	その他
7	2		

⑥主に実習を受けた薬局の指導薬剤師の対応はどうでしたか？

悪かった 1	2	中程度 3	4	良かった 5
				9

⑦今回実習を行った他の薬局等での実習はどうでしたか？

悪かった 1	2	中程度 3	4	良かった 5
				9

⑧今回の実習が今後(在学中、卒業後)に役立つと思いますか？

役立つ 1	2	中程度 3	4	役立つ 5
				9

コメント部分について

③大学での事前学習・講義などと実習での相違点はありましたか？

<あり> 2名

実際に薬局で体験することによって、座学と臨床とで異なるところでした。

講義で学んでいた事より実際に調剤を正確に素早く行えるように最適化されていた。

⑤今回の実習を終えて、卒後の進路希望について変化はありましたか？

<あり> 2名

<なし> 7名

未決定 ⇒ 薬局

薬局 ⇒ 薬局 病院 ⇒ 病院(2)

⑨今後の実習をより良いものにするためにお聞きします。

・私は在宅や施設にとっても興味があり、実習先で数多くのことを見させていただきました。このような体験は、限られた薬局様でしかできないとは思いますが、体験ができたことはとても多くの学びとなりました。

・服薬指導にたくさん行かせていただいたことで自分の至らない所に気づけたり、色々な疾患や薬について知ることができたり、患者さんと上手くコミュニケーションがとれるようになり、自分の成長を実感することができました。4か所の薬局で実習したり、県庁にいて行政薬剤師の仕事についても知ったりしたことで薬剤師として働く先の視野を広げることができてよかったです。貴重な体験をさせていただきありがとうございました。

・今回、初めて臨床の現場を経験し、大学での座学との結びつきを実感するとともに、新たな課題を見出すことができ、自身の成長や将来につながる非常に貴重な経験ができました。小児科門前で出来る内容に限りがありましたが、薬剤師の経験談や国試過去問を通して関連知識をご教示いただき、幅広く知識を深めることができました。また、薬剤師会での多くの実習も参加させていただき、視野を広げ学びを深められました。特に、介護の実習が大変深く印象に残っています。現在の山梨の課題に触れて、医療と介護、地域の連携を考える貴重な経験ができました。お忙しい中ありがとうございました。

・実習期間、薬局だけでなくいろいろな集合研修に参加することができました。薬剤師としてどのように患者さんと向き合っているのか、薬剤師がどんな場所で活躍しているのかなどを見ることができました。患者さんと直接コミュニケーションをとることができ、薬の知識をもっと身につけなければならないと感じることができました。今回学んだことをこれから活かしていけるように努力していきたいです。ありがとうございました。

・実習生ノートというものをくださり、実務以外でも法律系の復習なども行えたので良かった。集合研修より、色々な場所での薬剤師の仕事が見れたので良かった。

・実習先での実習はとても充実しており、門前の精神科だけでなく、眼科や循環器内科等の薬局でも実習を行うことができ、幅広く学ぶことができた。薬局の方々とても親切で、とても実習しやすい環境で実習を行うことができ、とてもありがたく思っている。もし後輩が実習先を県内か郡内かで迷っているなら心からおすすめできるそんな実習です。

・患者さんとコミュニケーションのとり方を実践的に取り組め、在宅にも参入できて良かった。

・門前ということで多くの薬や疾患の患者さんについて実際に学ぶことができました。偏りなく、幅広く服薬指導を行ってとても貴重な経験ができました。また、薬局の皆さんに暖かく迎えていただき、前向きに取り組めました。周りの学生と比べて、服薬指導できた回数がかかなり少なかったことと、手が空いてしまう時間に課題などをもっともらえたら良かったかなと思います。